

博物館のための資料データベース講座

< 開催要項 >

- 1 趣 旨
博物館や美術館ではデータベースの導入が進み、一般の方々が収蔵資料をインターネットで見られる環境が整いつつあります。一方、デジタル管理が進んでいない博物館・美術館も多く、デジタル化を進めるための人的・技術的・資金的な課題解決が望まれます。
このため、初心者を対象にデジタル化の目的、構築方法、データベースについて講習を開催し、収蔵資料のデジタル管理に資するものです。
- 2 主 催 山形県立博物館
- 3 協 賛 山形県博物館連絡協議会
- 4 期 日 平成24年2月9日（木）
- 5 会 場 山形県立博物館
〒990-0826 山形県山形市霞城町 1-8 霞城公園内
TEL : 023-645-1111 FAX : 023-645-1112
Email: yhakubutsu@pref.yamagata.jp
- 6 講座日程 10:00 ～ 10:30 受付
10:30 ～ 10:40 開講式
10:40 ～ 11:40 [講義] 生物多様性情報発信における自然史系博物館の役割
講師 松浦 啓一 氏
(独)国立科学博物館 研究調整役・動物研究部長
兼 東京大学大学院 理学系研究科 教授
<講義内容>
 - Ⅰ 自然史系博物館の標本資料の役割
 - Ⅰ 生物多様性とは何か
 - Ⅰ 生物多様性情報とは何か
 - Ⅰ 生物多様性情報の標準化
 - Ⅰ 生物多様性情報とデータベース
 - Ⅰ GBIF（地球規模生物多様性情報機構）と国内活動11:40 ～ 13:00 昼食・休憩

13:00 ～ 14:30

[講義] 資料に関する著作権について

講師 坂井知志 氏 常磐大学教授

<講義内容>

- I 博物館と著作権
- I 博物館の資料公開に関する注意点
- I 著作物の種類、著作物の特定
- I 著作物に関する契約書の作成
- I ガイドライン

14:40 ～ 15:40

[講義] 山形県立博物館の資料データベースの活用について

講師 伊勢 博 氏 (株)アーキネット代表取締役

(上級デジタルアーキビスト)

清野 啓二 氏 (株)アーキネット

<講義内容>

- I データベースの構成
- I データベースの利用方法
- I 検索端末の紹介

15:40 ～ 16:00 質疑応答

- | | | |
|----|------|--|
| 7 | 受講料 | 無 料 |
| 8 | 申込方法 | 受講申込書（別添）に必要事項記入の上、F A Xで申込みください。 |
| 9 | 申込先 | 山形県立博物館 学芸課 「デジタル・アーカイブ講座」担当 |
| 10 | その他 | (1) <u>申込みは1月24日（火）まで</u> お願いします。
(2) 午前・午後のみ参加も可能です。申込書にその旨記載ください。
(3) 昼食が必要な方は斡旋しますので、該当欄に○印を記入ください。
(4) お車でお越しの方は、できるだけ霞城公園内の駐車場をご利用ください。
(5) 不明な点は、山形県立博物館 学芸課 までお問合せください。 |